

苫小牧市立泉野小学校 生徒指導部 第6号 令和5年 9月29日

# 来週から10月です!安全に気を付けた生活を!

5年生の宿泊学習、6年生の修学旅行と、高学年の大きな行事も終わり、学習発表会へ向けた取組に どの学年も精力的に励んでいるところです。

来週から10月に入ります。秋分の日を過ぎ、気温も下がり、暗くなるのも随分と早くなりました。楽しく学校生活を送るためにも安全に気を付けて、決まりを守った行動を心がけさせてください。ご家庭でのご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。

#### ★交通安全に気を付けさせてください。

自転車の乗り方、道路の歩き方など事故にあう危険を感じるという話が、 地域住民の方などから多く寄せられています。自転車による急な飛び出し、二人乗りをする、道路 を数台で広がって乗るなど危険な自転車の乗り方だけでなく、横断歩道が近くにあるにもかかわら ず、横断歩道ではないところを渡る、左右の確認をしないで横断する子も多いようです。

学校でも指導を行っていますが、交通事故は命に関わる重大なことです。しっかりと安全を確かめて自転車に乗ったり、歩いたりすることを習慣づけるようにご家庭でもご指導のほどお願いいたします。

## ★家(地域・友人宅)への訪問について

お祭りやハロウィンなどで地域住民のお宅へ子どもたちが訪問する機会があるかと思います。また、友人宅へ遊びに行く時も、それぞれマナーを守った訪問の仕方について、ご家庭でもお話をする機会をつくってほしいと思います。

~してはいけないマナー違反~

- 〇インターホン(チャイム)を何度も鳴らさない。
- ○勝手に敷地内に入らない、敷地内の物に触らない。
- 〇勝手(チャイムを鳴らさず)に玄関の中に入らない。
- ○友人宅でも、家の人の許可なく、他の部屋に入らない。
- 〇保護者が留守の家には遊びに行かない。中に入らない。
- ○迷惑になることをしない。

## ★不審者・変質者に気を付けましょう。

いかない 知らない人についていかない。危ないところに行かない。

**の**らない 知らない人のさそいにのらない。車にのらない。

おおごえをだすがあぶないときやこわいときは大きな声で助けをよぶ、さけぶ。

すぐ逃げる 人のいるところ、安全なところににげる。 しらせる 近くの大人や警察、家族や学校に知らせる。 最近の不審者情報では、児童生徒に対する声掛け事例と、スマホなどで勝手に撮影をする事例が 多く報告されています。不審者による被害に遭わないため、上記の「いかのおすし」についてご家 庭でもご確認ください。万が一、被害に遭った時には警察に通報の上、学校にもご一報ください。

## ★公園では、周りのことを考えて遊ばせましょう。

公園は、たくさんの人が使う施設です。みんなが気持ちよく過ごせるように心がけさせたいですね。ボール遊びをしたり、遊具をひとりじめしたり、木に登ったり…公園内のルールを守れていない子はいないでしょうか?公園内では他の人に迷惑をかけないような行動がとれるように考えさせてほしいです。また、安全に気を付けて遊べるように指導をお願いします。

### ★お金をもって遊びに行くのはやめましょう。

遊びの中でお金は必要ありません。トラブルの元にもなりかねないので、お金を持って遊びに出かけることのないよう気を付けさせてください。また、用もないのにお店に出入りさせないよう指導をお願いします。

併せて、ご家庭での金銭の管理と子どもが持っている金銭の把握をお願いします。家から親のお金を持ち出して買い物に使う、他の子におごるなどのトラブルになる可能性もあります。「おごる・おごられる」はしないことを学校でも指導していますので、ご家庭でもお話をしてください。

## ★通学路を守って、登下校しましょう。

**バイパスを横断する通学路は歩道橋のみ**となっていますが、苫小牧信用金庫前の押しボタン式横断歩道やマクドナルド前の横断歩道を渡って、登下校している児童がいるようです。バイパスは交通量がとても多い道路であり、泉野小校区は交通量が多い場所です。安全のための通学路をしっかり守って登下校するように、ご家庭でも指導のほどお願いいたします。

#### ★ネットトラブルから身を守らせましょう。

スマホやオンラインゲームなどインターネットや SNS 環境が身近にある子どもたち。自分のスマホを持っている子ども多いようです。その分、ネットに関わるトラブルも増えています。

今一度、子どもの SNS やインターネット利用に関わるご家庭での約束をしっかりと確認し、ネットトラブルに巻き込まれないようにしていきましょう。

※ネットトラブルを防ぐ別紙資料(北海道教育委員会)を配付しました。ご参照願います。

#### 10月の帰宅時刻は 16:30 です!

暗くなる前に自宅に帰り、身の安全を守りましょう!









「高い吃つ」時代是常言で自分からり